

Only の祝福 (マルコ 9:1-13)

イエスをキリストと告白して信者になることは、奇跡であり、恵みの中の恵みです。古いものは過ぎ去ってすべてが新しくなる祝福に預かっています。しかし、信者でも無気力な時があります。それは、条件や環境によるのではなく、キリスト Only になっていないからです。キリスト Only になっていないと、頭の中が掃除できず、まるでゴミ屋敷のようになっているので、信者としての力が発揮できないのです。ですから、信者なら、キリスト Only になれば、完全に勝利することができます。キリスト Only の祝福がどのようなのか、2つ確認しましょう。

1. キリスト Only の信仰になれば、キリストの栄光の光が、その人の内側で実際に輝く。

1) 使徒 4:12、エペソ 1:3、コロサイ 2:2-3
人が救われること以上に大切なことはありません。その唯一の道がキリストです。キリストによって、天にある霊的なすべての祝福を受けます。すべての知識、知恵の宝がキリストの内にあります。キリストの中に十分な祝福があるのです。キリスト Only だと人生はキリストの栄光の力が輝きます。

2) その人の人生に(過去、現在、未来)
過去は、そのキリストと出会うためのものなので、過去から自由になり、傷は感謝になります。今は、どんなことがあっても、キリストを現実で味わう材料です。未来には、その栄光の光が輝いて、唯一の道、人生の答えであるキリストを証しするための神様の用意されていることがあります。

3) その人の内側で(II コリント 4:6-7)
キリスト Only になると、キリストの栄光の光が内側で輝くので、私たちは土の器ですが、

内のキリストが宝となります。言い訳は消え、力は私のもではなく、神様にすることが現れます。

4) その人の現場で(I ペテロ 2:9)
キリスト Only の信仰が固まると、当然、現場で栄光の光が輝くようになります。現場は暗やみが支配するサタン(悪魔)の国ですが、それが崩れ、神の国のことが現れます。

5) Only になっていないと、混乱が続く。
考えが違ふと、力を発揮することが邪魔されます。御座の力が現れるために、神様はキリスト Only となるように待って、働き、整えてくださっています。礼拝メッセージを聞き、みことばを聞いて、みことばに耳を傾け、「なるほど」と受けましょう。Only キリストにならず、他に頼ることがあると、頭は混乱して、見えない暗やみが働くので、無気力になるのです。Only キリストに立つと、暗やみが去り、呪いの勢力が砕かれます。

今日の聖書箇所で、イエス様はご自分が神様ご自身で、キリストだと言う姿を現わされたのです。そこにモーセとエリヤが現れたときに、ペテロが3つの幕屋を作ると言います。それは、キリスト Only ではなく、モーセもエリヤも必要で、イエス様も同じようなひとりだと思っていたからです。その考えでは、混乱は続きます。

2. キリスト Only の信仰は、御言葉への誤解と疑問を消す。

礼拝に導かれてメッセージを聞いても、みことばに疑問があるのは、キリスト Only ではないからです。

1) キリストと救い中心に(ありのまま)
旧約新約は、キリストと救いを中心にして書

かれています。加えたりはぶいたりすると呪われると言われていています。教会や神学者でも、人間の理解を強調して、理解できないと、でたらめだとはぶいたり、科学の法則に合わないと言います。キリスト、救い中心なので、科学の法則をはるかに上回る超越していることなので、みことばはありのまま、受け入れて信じるべきです。

2) 祈りと伝道中心
また、御座の祝福を祈ることと、他のたましいが救われる伝道、福音宣教中心で見ると、疑問になることはありません。自分の知識や知恵で考えようとすると、分からないのです。

3) ヘブル 4:12
キリスト Only になると、みことばが生きていて力があることが分かります。頭に古い考えの中のゴミ屋敷を掃除するのなら、体もいやされます。どんなに正しい主張でも、この世の主張は神がなく、自分と肉中心です。それらはちりあくたなので、みことばによって掃除されるべきです。人の声ではなく、神様のみことばが強く働き、刻印されるように Only キリストになりましょう。単純で無知のように見られても、キリスト Only なら、引っかかるものなく、サミットになり超越するようになります。みことばが強く働くことを体験しましょう。みことばが考えに働き、再創造の神の国のわざが現れるように、集中と反復を続けましょう。

1部-マルコ 9:1-13 Only キリストの祝福

なるほど/キリスト Only の信仰にキリストの栄光の光が現れ、御言葉への疑問が消えて、御言葉が生きて働くようになる。
ならば/ヘブル 12:2 を心に留めて、それを妨げる頼るものや失望するものなどを無くして、使徒 1:7-8 に立とう！

2部-詩篇 23:1-6 動機の癒し

なるほど/いのちの確信による正しい動機をもち、自分中心の間違った動機を捨てると、正しく目が開かれ、聖霊の実がなる。
ならば/自分の中に修理すべきやぐらがあることを認めて、” 乏しいことはない ” と言える 3.9.3 のやぐらが建つように祈ろう！)

4) Only になっていないと、自己論理(前提)にはまる。

みことばを見ると、自分の前提、論理だと、正しく見ることができません。弟子たちは、イエス様のことばに引っ掛かって議論を始めます。そして、エリヤが来るはずだとイエス様に質問します。メシヤは凱旋將軍のように来るはずなのに、イエス様が十字架で死ぬと言われたので、矛盾していると思ったのです。自分なりのメシヤ像に引っ掛かったのです。Only キリストではなく、自分の都合で考えると、サタンのやぐらを中心にした自己主張、論理の目で聖書を見るのです。それは、キリスト Only にならないようにする暗やみの働きです。自分なりのメシヤ像を持っていた弟子たちのように、私たちも教会に通うのが宗教と同じレベルなら、宗教にも負けてしまします。

キリスト Only の信仰になり、キリストの栄光の光が輝き、どんな問題があっても、神様のみことばが強く生きて働くように、神様は信者にターニングポイントを与えられます。アブラハムがロトと別れた時のように、ヨセフは初めから Only で、パウロはイエス様に出会った瞬間に Only になりました。その Only が私の告白になるようにしましょう。ヘブル 12:2 の決断をしましょう！使徒 1:7-8 に立ちましょう！頼るもの、失望するものをなくしましょう！